



令和4年4月27日（水）  
国土交通省関東地方整備局  
常総国道事務所

## 記者発表資料

# 令和4年度 常総国道事務所の事業概要 ～東関東、国道6号牛久土浦バイパス等の事業推進～

常総国道事務所では、東関東自動車道水戸線（東関東）、国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）及び国道6号牛久土浦バイパスの整備を行っています。

令和4年度は、約261億円で事業を実施します。主な事業内容は以下のとおりです。

### 《主な事業内容》

#### ■ 東関東自動車道水戸線（東関東）

- ・潮来IC～鉾田IC間の延長30.9kmについて、令和7～8年度の開通に向け、調査設計、用地買収、橋梁下部工事、橋梁上部工事、跨道橋工事、改良工事、函渠工事を推進します。

#### ■ 国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

- ・神崎地区について、調査設計、用地買収、改良工事を推進します。

#### ■ 国道6号牛久土浦バイパス

##### 【牛久土浦バイパス】

- ・牛久市遠山町～同市城中町間の延長1.3kmについて、令和4年3月26日に暫定2車線で開通しました。
- ・牛久市遠山町～同市城中町間およびつくば市西大井～土浦市中村西根間の延長5.2kmについて、調査設計、改良工事を推進します。

##### 【牛久土浦バイパスⅡ期】

- ・つくば市高崎～同市西大井間の延長1.9km及び土浦市中村西根～同市中間の延長2.7kmについて、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事、橋梁上部工事を推進します。

##### 【牛久土浦バイパスⅢ期】

- ・牛久市城中町～つくば市高崎間の延長5.5kmについて、調査設計、用地買収を推進します。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

常総国道事務所 電話 029-826-2040（代表） FAX 029-826-2878

副所長(技) 高橋 晃浩 計画課長 平塚 亮

# 令和4年度 常総国道事務所 事業費

(単位：百万円)

| 事業名                    | 事業費          |
|------------------------|--------------|
| 改築事業                   | 合計           |
| 東関東自動車道水戸線（東関道）        | 26,107<br>※1 |
| 国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道） | 19,342<br>※1 |
| 国道6号牛久土浦バイパス           | 2,530        |
|                        | 4,235        |

※1 東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）については、常陸河川国道事務所及び常総国道事務所にて事業を実施しています。

事業費については両事務所の総計を記載しております。

※2 上記の他、諸費等があります。

## 《担当事業》

- ・ 東関東自動車道水戸線：潮来IC～鉾田IC/延長30.9km
- ・ 圏央道：久喜白岡JCT～大栄JCT/延長92.2km
- ・ 国道6号牛久土浦バイパス/延長15.3km



※ 尚、常総国道事務所関係予算とは別に、財政投融资を活用して、現行2車線の久喜白岡JCT～大栄JCT間については、4車線化事業を実施します。

# 東関東自動車道水戸線（潮来～銚田）

※1  
R4年度事業費 19,342百万円

## ■概要

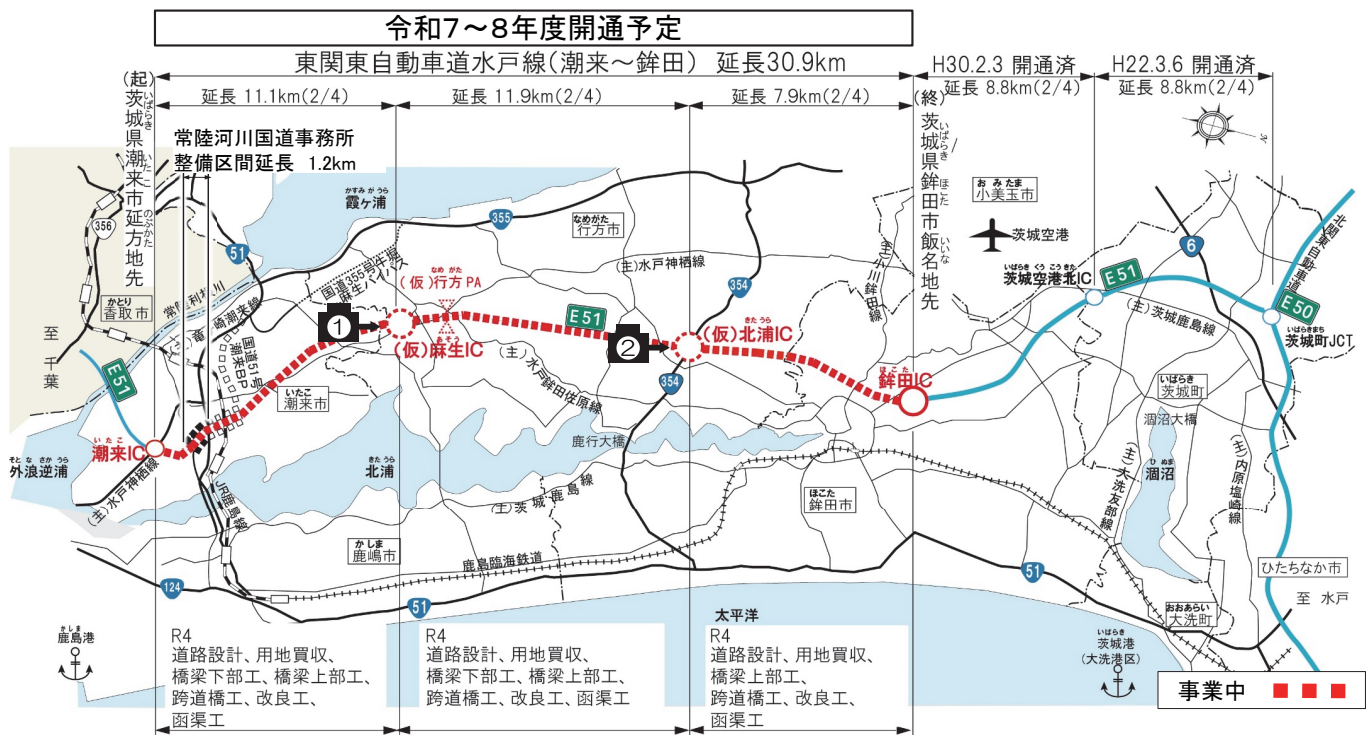
東関東自動車道水戸線（東関東道）は、重要港湾群（鹿島港、茨城港）や国際拠点である成田国際空港・茨城空港へのアクセス向上や常磐自動車道、国道51号の災害時の代替路線の確保を図るとともに、北関東地域と東関東地域の連携交流の促進に寄与する事業です。

潮来IC～銚田IC間の延長30.9kmについては、平成29年3月に有料事業許可がなされ、常総国道事務所と東日本高速道路（株）の合併施行方式で整備を行っています。（潮来バイパス並行区間は、常陸河川国道事務所において整備を実施しています。）

## ■令和4年度の予定

- ・調査設計、用地買収、橋梁下部工事、橋梁上部工事、跨道橋工事、改良工事、函渠工事を推進します。

※1 東関東自動車道水戸線（潮来～銚田）については、常陸河川国道事務所及び常総国道事務所にて事業を実施しています。  
事業費については両事務所の総計を記載しております。



①(仮)麻生IC付近



②(仮)北浦IC付近



# 国道468号 首都圏中央連絡自動車道

R4年度事業費 2,530百万円

## ■概要

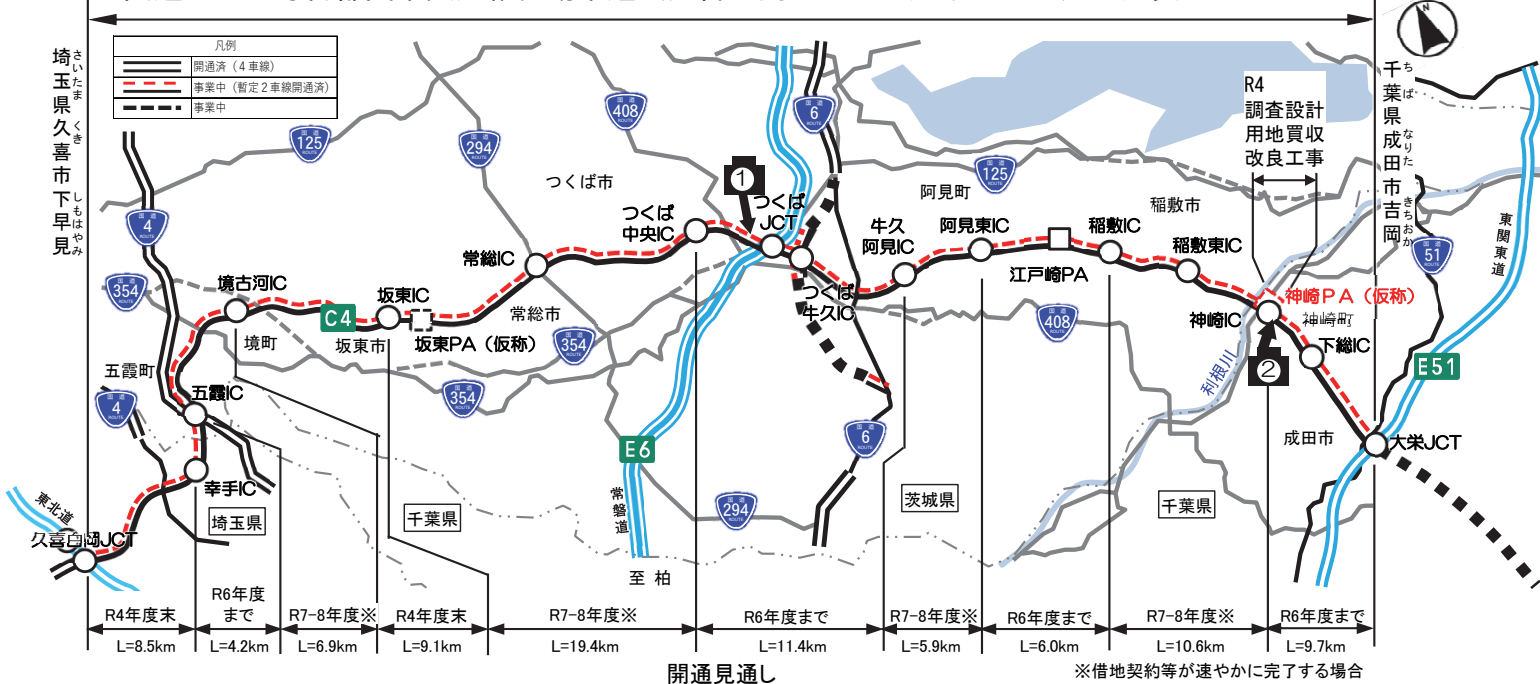
国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の幹線道路の骨格となる3環状9放射の道路ネットワークを形成し、都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された総延長約300kmの環状の高規格幹線道路です。

平成29年2月26日に境古河IC～つくば中央IC間が開通し、茨城県内の圏央道が暫定2車線で全線開通しました。

## ■令和4年度の予定

- ・神崎地区において、調査設計、用地買収、改良工事を推進します。
- ・また、常総国道事務所の事業費とは別に、財政投融资を活用して、現行2車線の久喜白岡JCT～大栄JCT間については、東日本高速道路株式会社と共に4車線化事業を実施します。

国道468号首都圏中央連絡自動車道（久喜白岡JCT～大栄JCT） 延長92.2km



令和4年2月撮影



① 至：千葉  
つくば中央IC～つくばJCT(館野高架橋付近)

令和4年2月撮影



② 至：千葉  
神崎地区(神崎PA(仮称)付近)

# うし く つちうら 国道6号 牛久土浦バイパス (牛久土浦バイパス、牛久土浦バイパスⅡ期、牛久土浦バイパスⅢ期) R4年度事業費 4, 235百万円

## ■概要

国道6号牛久土浦バイパスは、牛久市、土浦市周辺市街地の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び首都圏中央連絡自動車道へのアクセス向上を目的とした、延長15.3kmのバイパス事業です。平成23年11月までに、国道408号から学園東大通りまでの延長3.9kmが、令和4年3月26日に起点側国道6号から都市計画道路城巾宮線までの延長1.3kmが暫定2車線で開通しています。

## ■令和4年度の予定

○牛久市遠山町～同市城中町間およびつくば市西大井～土浦市中村西根間

・調査設計、改良工事を推進します。

○つくば市高崎～同市西大井間及び土浦市中村西根～同市中間

・調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事、橋梁上部工事を推進します。

○牛久市城中町～つくば市高崎間

・調査設計、用地買収を推進します。

